



各 位

平成18年5月10日

会社名 日 東 紡

代表者名 代表取締役社長 南園 克己

(コード番号 3110 東証大証第1部)

問合せ先 取締役総合企画部長 北原 学

(TEL. 03-3514-3810)

## 平成18年3月期 業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成18年2月6日の「第3四半期財務・業績の概況」発表時に公表しました平成18年3月期の業績予想の修正ならびに特別損失の計上について下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成18年3月期業績予想数値の修正 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

##### (1) 単独

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	77,000	2,800	200
今 回 修 正 (B)	78,053	3,631	1,237
増 減 額 (B-A)	1,053	831	1,037
増 減 率 (%)	1.4	29.7	518.5
(ご参考)前期実績 (平成17年3月期)	78,298	3,516	1,014

##### (2) 連結

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	127,000	6,700	3,000
今 回 修 正 (B)	130,441	7,730	3,470
増 減 額 (B-A)	3,441	1,030	470
増 減 率 (%)	2.7	15.4	15.7
(ご参考)前期実績 (平成17年3月期)	130,291	6,651	3,157

##### (3) 修正の理由

売上高の増加は、繊維及び建材事業で見込んだ減収の影響が小さかったことなどによるものです。経常利益の増加は、増収効果に加え、グラスファイバー事業における高付加価値品の販売増などによるものです。さらに当期純利益の増加は、税金費用が見込みより減少したことなどによるものです。

#### 2. 特別損失の計上

当社は、市況変動や競争条件の変化に柔軟に対応できる事業構造への転換を図るための構造改革を順次進めております。建材事業の天井材生産拠点の統合に伴う和歌山工場の生産停止や全社レベルでの諸施策を実行する上で来期(平成19年3月期)に発生が見込まれる特別退職金等の費用を含め総額2,247百万円を平成18年3月期において構造改善特別損失として計上いたしました。

以 上